

国立大学図書館協会 地区協会助成事業 成果共有会

東京地区報告 LibrarianMapの取り組みについて

大橋拓真（東京大学）

LibrarianMapとは

- ◆ポータルサイトのイメージ
- ◆国立大学図書館協会職員を登録対象とする
- ◆図書館員のプロフィールや経験、興味やスキルなどを自由に記入し閲覧してもらうことで個人の経験・知識・スキルの可視化
- ◆所属機関以外とのネットワークの構築、およびその継続のための基盤
- ◆他の職員のキャリアを参考に自身の将来を考えることもできる

画面デモ

◆ トップページ

◆ 個人ページ

画面デモ

[アカウント作成](#) [ログイン](#)



[メインページ](#)
[最近の更新](#)

[LibrarianMap](#)

[LibrarianMapについて](#)
[活用事例の記録](#)
[規約類](#)
[ロゴマーク](#)
[案内用フライヤー](#)

[作る・書く](#)

[はじめての方](#)
[マイページ作成・編集](#)
[フォーム](#)
[カテゴリ作成](#)
[所属機関ページ作成](#)

[探す・見る](#)

[ランダムで探す](#)
[所属機関から探す](#)
[お問い合わせ](#)

[メインページ](#)

[議論](#)

[閲覧](#)

[ソースを表示](#)

[履歴表示](#)



メインページ

LibrarianMapへようこそ

LibrarianMapは国立大学等で働く図書館員たちの情報がつまったサイトです。

LibrarianMapは国立大学図書館協会の地区助成を受けて、東京地区協会の企画メンバーが中心となり、構築しています。
詳しくは、[LibrarianMapについて](#)

目次 [非表示]

- 1 はじめましょう
- 2 お知らせ
- 3 図書館員を探す
- 4 お問い合わせ

はじめましょう

LibrarianMapへの登録は、[こちら](#)からどうぞ！

お知らせ

画面デモ

図書館員を探す

現在の登録者数・・・142人 \祝100人突破/

[ランダムで探す](#)

地図から探す



※地図が表示されない場合はログイン後、ページ上部の「その他」タブから「更新」をクリックしてください。

画面デモ

目次 [非表示]

1 現在の私のこと

- 1.1 近況・一言コメント
- 1.2 現在の仕事
- 1.3 経験・得意分野
- 1.4 興味・関心

2 これまでの仕事のこと

- 2.1 略歴
- 2.2 手がけた・関わった業務・事業等
- 2.3 委員会・WG参加
- 2.4 研修受講
- 2.5 講演・講師
- 2.6 受賞
- 2.7 その他経歴

3 著作

- 3.1 論文・報告書等
- 3.2 その他著作

4 仕事以外のこと

- 4.1 趣味・特技等

近況・一言コメント

今年、新しい係に異動しました。閲覧系は初めてですが、カウンターで利用者と触れ合えるのは楽しいです。

現在の仕事

- カウンター業務とレファレンス業務、ILL業務を担当しています。
- 館内の掲示物を作っています。
- 学生協働にも携わっています。

経験・得意分野

- 目録係にいたときは、グロンギ語の目録を任されていました。グロンギ語の目録のことならお任せく
- ピクトグラムを作るのが得意です。

興味・関心

- 他の大学さんでの学生協働の取り組みに興味があります。
- 図書館で脱出ゲームを開催してみたいです！

これまでの仕事のこと

略歴

2019.4 マルケン大学附属図書館情報サービス課目録係
2020.4 マルケン大学附属図書館情報サービス課閲覧サービス係

手がけた・関わった業務・事業等

2019 マルケン大学附属図書館学生協働

委員会・WG参加

2020 マルケン大学附属図書館広報委員会

画面デモ

===近況・一言コメント===

<!--自由記述：自分についての最新情報、自分のアピール、伝えたいこと、叫びたいことなど何か一言。-->

今年、新しい係に異動しました。閲覧系は初めてですが、カウンターで利用者と触れ合えるのは楽しいです。

===現在の仕事===

<!--自由記述：現在の自分の仕事について。-->

*カウンター業務とレファレンス業務、ILL業務を担当しています。

*館内の掲示物を作っています。

*学生協働にも携わっています。

===経験・得意分野===

<!--自由記述：これまでの経験や自信があること、得意分野など。-->

*目録係にいたときは、グロンギ語の目録を任されていました。グロンギ語の目録のことならお任せください！

*ピクトグラムを作るのが得意です。

===興味・関心===

<!--自由記述：興味・関心のある事柄について。-->

*他の大学さんでの学生協働の取り組みに興味があります。

*図書館で脱出ゲームを開催してみたいです！

==これまでの仕事のこと==

画面デモ



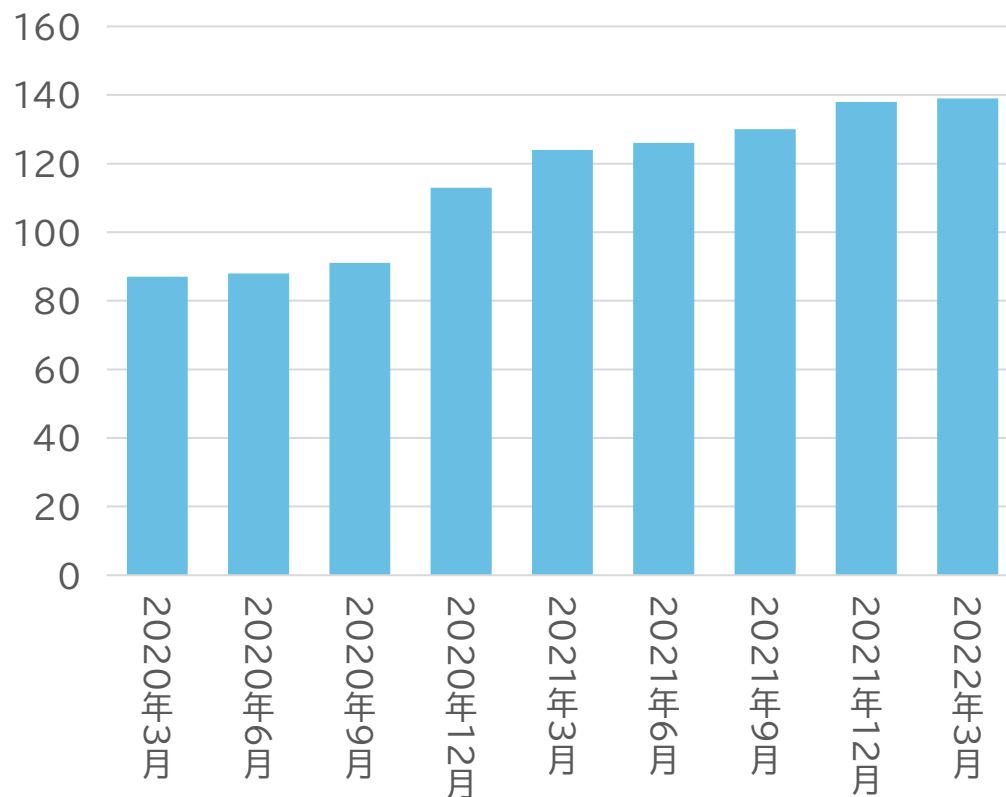
氏名	御茶 藝子 (サンプル)
よみ	おちゃ げいこ (サンプル)
所属機関	OB・OG
所属部署	
所属係	
職名	
勤務地	
繁忙期	4月、10月、3月
入職年度	2019
メールアドレス1	librarian★kokudai.ac.jp
メールアドレス2	
電話番号	
URL1	
URL2	
URL3	

氏名:	御茶 藝子 (サンプル) ※必須 漢字で入力、本名を使用したくない場合はイニシャルで入力 (例: 「国大
氏名よみ:	おちゃ げいこ (サンプル) ※必須 ひらがなで入力、上でイニシャルでの入力を行った場合は同じものを入力 (こ) 「M.K」)
プロフィール画像:	profile sample.png ファイルをアップロード 画像をアップロードし、画像ファイル名を拡張子を含めて入力 (例: 「koku ・ファイルサイズは10MB以下としてください。 ・ファイル名は半角英数字のみとしてください。 ・何も入力されない場合はデフォルト画像 (Icon.png) が表示されます。
所属機関名:	OB・OG x ▾ ※必須 ブルダウンに該当するものが出てこない場合は、別途 所属機関に関するペー
所属部署名:	- x ▾ ※必須 所属の内、機関名と係名を除く部分を入力 (例: 「附属図書館情報管理課」 課」) ブルダウンに該当するものが出てこない場合は直接入力
所属係名:	▾ 係、チーム、担当名を入力 ブルダウンに該当するものが出てこない場合は直接入力
職名:	- x ▾ ※必須 (例: 「部長」「課長」「専門員」「係長」「主任」「係員」…) ブルダウンに該当するものが出てこない場合は直接入力

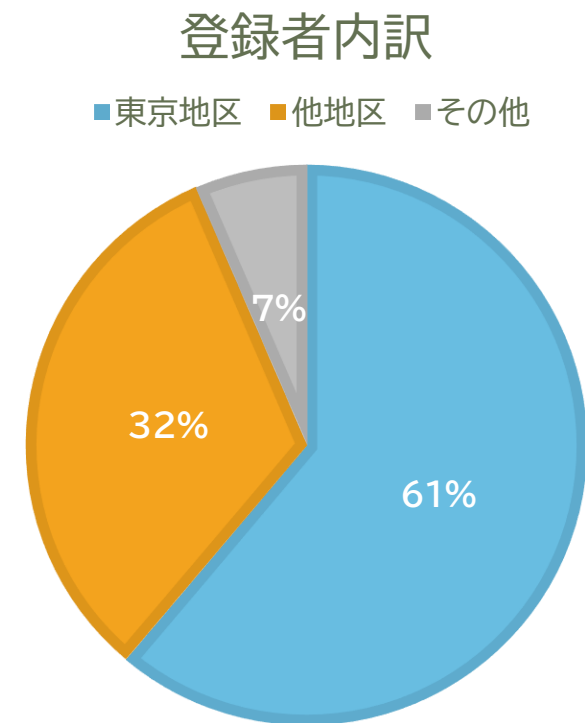
LibrarianMapの仕組み（技術面）

- ◆ レンタルサーバー上でMediaWikiを稼働している
- ◆ 初期運営メンバーが技術指導の方の助言を受けつつ、Mediawikiをインストール。各種調整をしたうえで公開
 - 拡張機能の導入・有効化、所属機関の設定やテンプレートの整備など
- ◆ 閲覧範囲を国大図協会員館内に制限するため、ログインにはID・パスワードを設定し、毎年変更していた
- ◆ Mediawiki本体のアップデートがリリースされた場合にはアップデートを実施

登録者数の推移



2020年3月から2022年3月：87→139名



(2020-2021 年度LibrarianMap 活動報告書より)

運営体制(メンバー)

- ◆メンバー：自主立候補制（お誘いの連絡が来ることもある）
- ◆毎年5～7月頃に世話役から募集の連絡がある
- ◆今年度は運営メンバー3名、オブザーバー1名、技術指導1名
 - 大橋拓真（東京大学）
 - 片岡朋子（お茶の水女子大学）
 - 西村梨花（お茶の水女子大学）
 - 尾城友視（オブザーバー、東京大学）
 - 田辺浩介（技術指導、物質・材料研究機構）

運営体制（過去のメンバー数）

年度	メンバー	オブザーバー	計
2018	6	-	6
2019	5	2	7
2020	4	2	6
2021	6	1	7
2022	3	1	4

運営体制(ツール)

- ◆連絡手段：Slack（フリープラン）、メール
 - Slackを主に使用
 - 専用のメールアドレスを取得
- ◆ストレージ：Googleドライブ
- ◆進行管理：Backlog
- ◆サーバー：xserver
 - 本番環境とデモ環境を構築

運営体制(予算)

	2020年度	2021年度
サーバ契約料	13,200円	13,200円
サーバ契約名義変更に伴う事務費用		1,050円
技術指導謝金	5,700円	11,400円
図書館総合展出展料（ポスターセッション）	8,250円	11,000円
司会・報告謝金（イベント登壇者）		9,200円
振込手数料	660円	980円
	27,810円	46,830円

（2020-2021 年度LibrarianMap 活動報告書より）

LibrarianMap活動実績



2018年度	LibrarianMapの企画・構築・「β版」公開
2019年度	「プロトタイプ版」として継続運用 図書館総合展ポスターセッションに参加
2020年度	新型コロナウイルス感染症対応に関する情報共有 関東甲信越地区フレッシュパーソンセミナーに参加 登録対象者を東京地区→全国に拡大 図書館総合展ポスターセッションに参加、関連イベントの開催
2021年度	図書館総合展ポスターセッションに参加、関連イベントの開催 登録者アンケート実施⇒2020-2021活動報告書作成
2022年度	国大図協事務局と今後についての協議 東京地区会員館審議にて事業終了が承認 新しい交流の場に向けてのアンケート実施 事業終了（2023年2月）

事業終了の経緯

- ◆ 2022(令和4)年度東京地区総会でLibrarianMapの今後について検討することを含めた事業計画が了承された。
- ◆ 運営メンバー間で現在の課題の解決を見据えた今後の計画案を作成し、国大図協事務局と協議
 - 運営メンバー案は、全国事業化、地区事業で継続、終了の3案
- ◆ 協議内容を踏まえ、東京地区会員館に継続についての意向調査アンケートを実施
- ◆ 意向調査の結果、継続に肯定的な館が無かったため、東京地区会員館メール審議により終了が承認された

(参考：2020-2021 年度LibrarianMap 活動報告書 別紙4)

運営上の問題点

- ◆メンバー数が不安定であること
- ◆新旧メンバーの時期が重ならないこと（直接の引継ぎが無い）
 - 長期間になるにつれて、コンセプトなどマニュアルに無いことが抜けがち※
- ◆年度事業のため、年度初めは空白期間が発生すること
- ◆Mediawikiのメンテナンス
 - オープンソースソフトウェアなので、トラブルシューティングは自前
- ◆個人情報や閲覧用ID・パスワードの運用におけるセキュリティの課題
 - 国大図協会員館および登録者アドレスへID・パスワードを通知していた
 - 退職者の取り扱いを定めていない

（※参考：2018年度企画・運営メンバーによる報告書）

参考資料

◆各年度成果報告

地区協会助成事業成果（東京地区） | 国立大学図書館協会

https://www.janul.jp/ja/regional/promotion_tokyo

◆Manual:MediaWikiとは – MediaWiki

https://www.mediawiki.org/wiki/Manual:What_is_MediaWiki%3F/ja

国立大学図書館協会 地区協会助成事業 成果共有会

東京地区報告 新たな人的交流の場の構築について

西村梨花（お茶の水女子大学）

新たな交流の場に関するアンケート

- ◆ LibrarianMap事業サービス終了を受けて
LMに代わる新たな人的交流の場の構築を検討する
- ◆ 実施期間：10/24（月）～11/11（金）
- ◆ 実施方法：オンライン形式（Google Forms）
- ◆ 対象者：国立大学図書館協会会員館の職員
- ◆ 回答数：229件 *国立大学図書館職員3,490名（臨時職員含む）

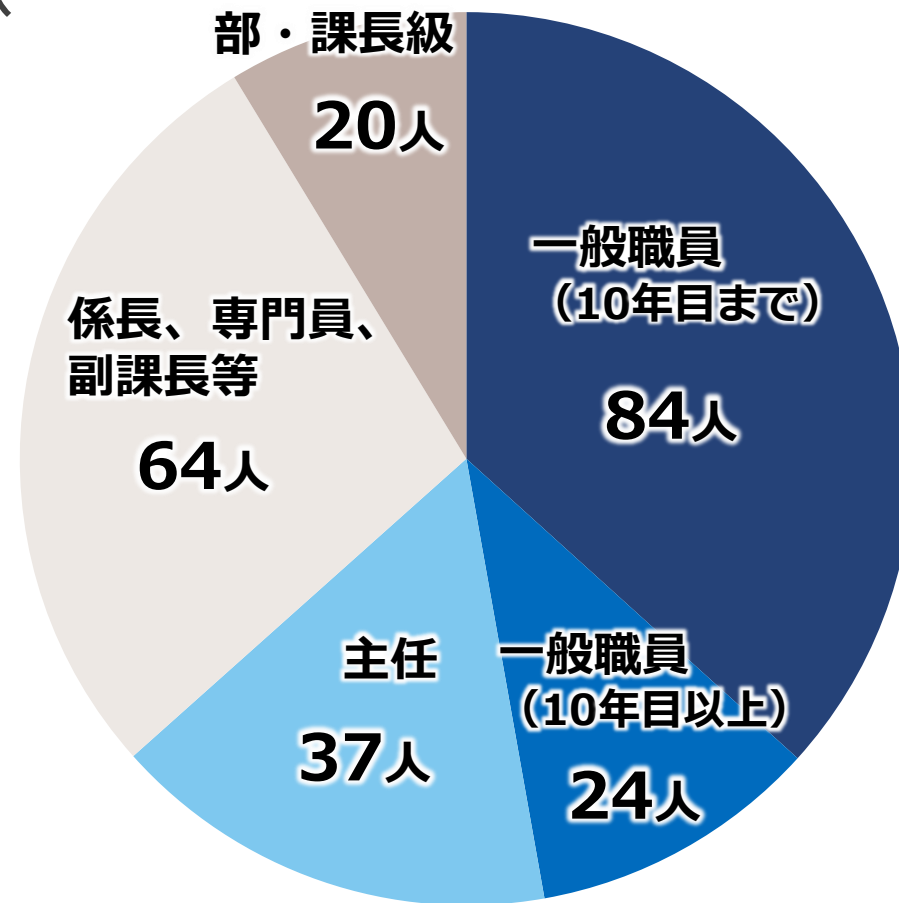
新たな交流の場に関するアンケート

◆質問項目

- 職員間のつながりや交流の場についてのニーズ
利用したいツール / 内容 / 交流を通して得たい知識
- 既存のコミュニティの参加経験
参加の有無と理由、動機 / 参加を通して得たもの
- 業務上の悩みやキャリアパスの展望
他の職員に相談したいこと / 関心のある勤務先
- 新たな人的交流の場について（自由記述）

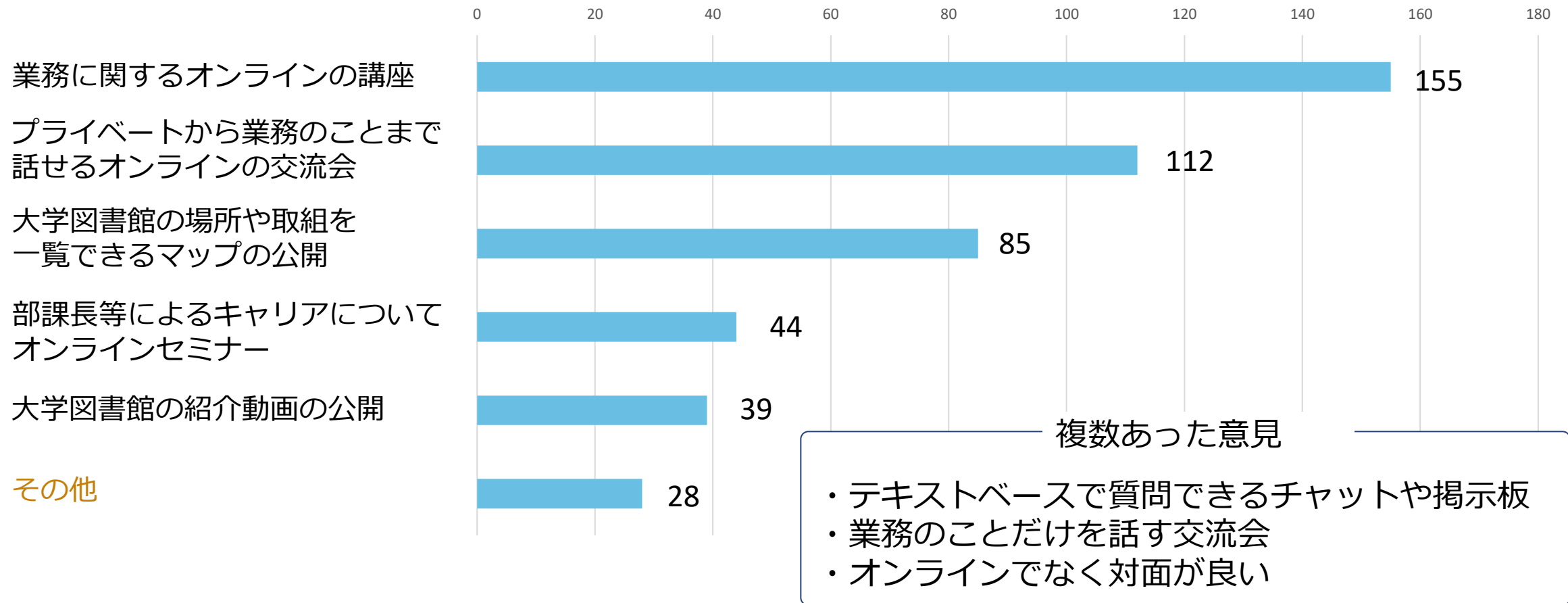
「新たな交流の場に関するアンケート」回答結果

◆回答者の内訳



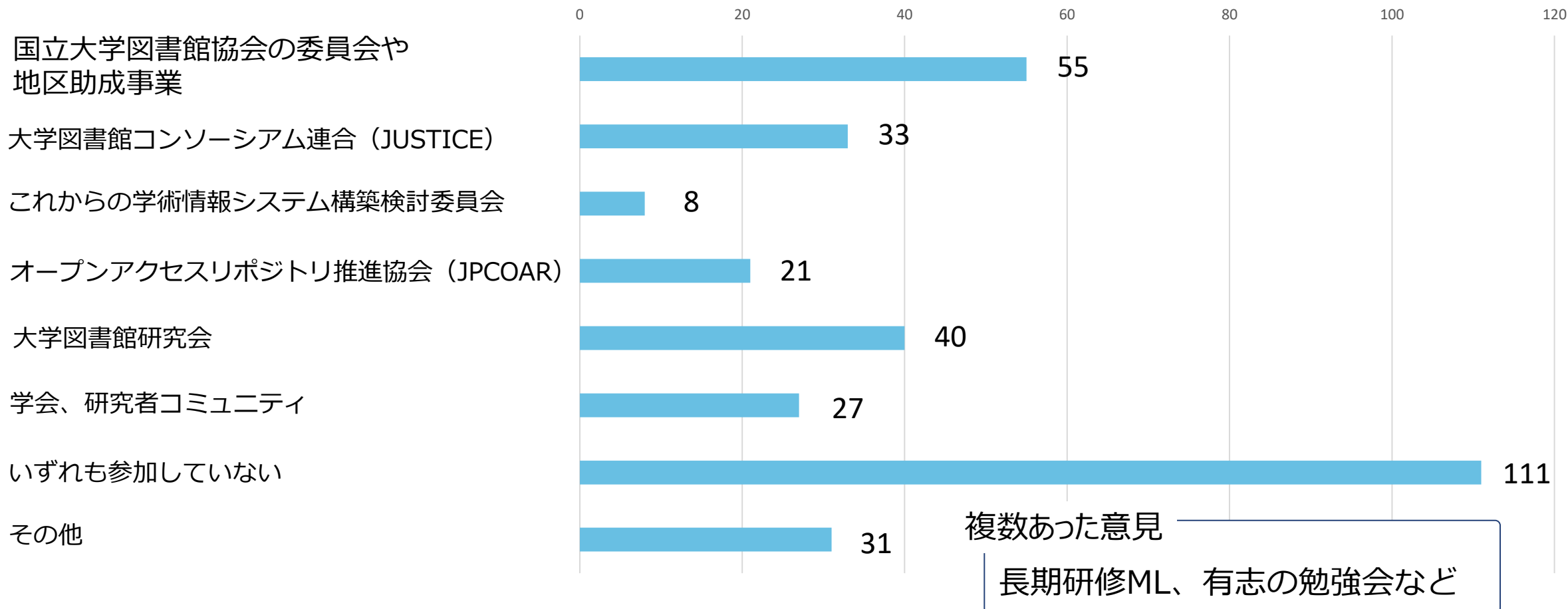
「新たな交流の場に関するアンケート」回答結果

◆ どのような交流を行いたいのか？（回答者229人）



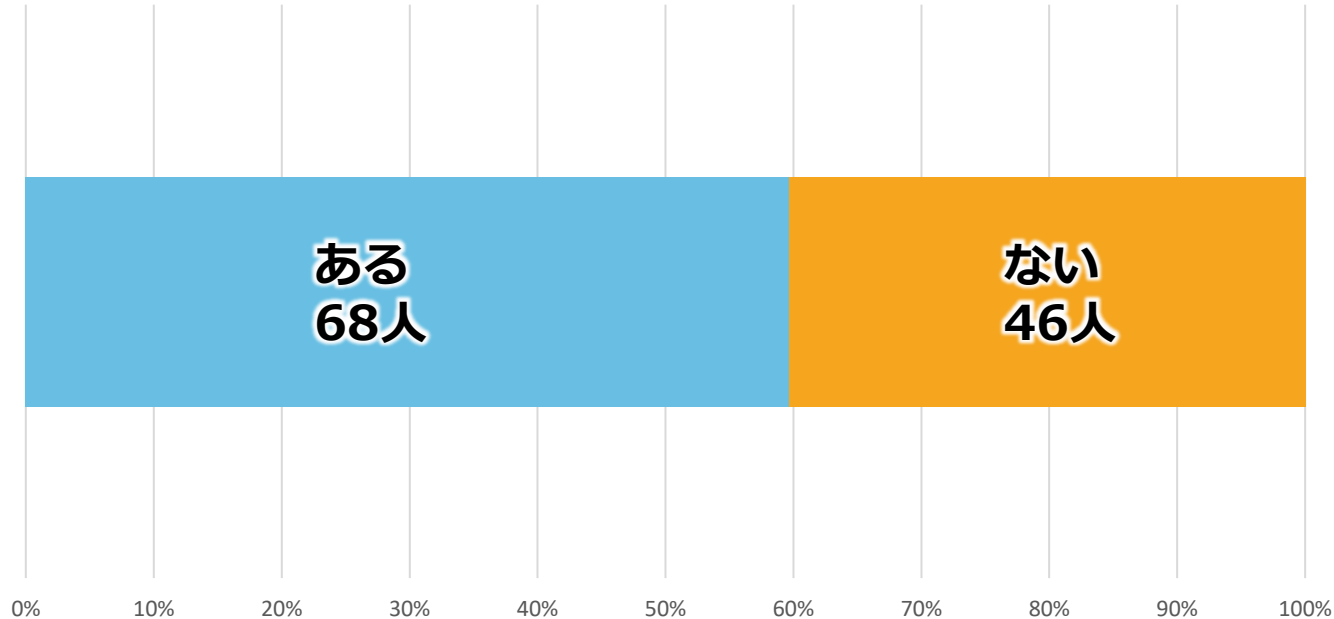
「新たな交流の場に関するアンケート」回答結果

◆既存のコミュニティへの参加経験は？（回答者229人）



「新たな交流の場に関するアンケート」 回答結果

- ◆（これらのコミュニティに参加したことがある人へ）
コミュニティで得た人的ネットワークをその後活かした経験は？



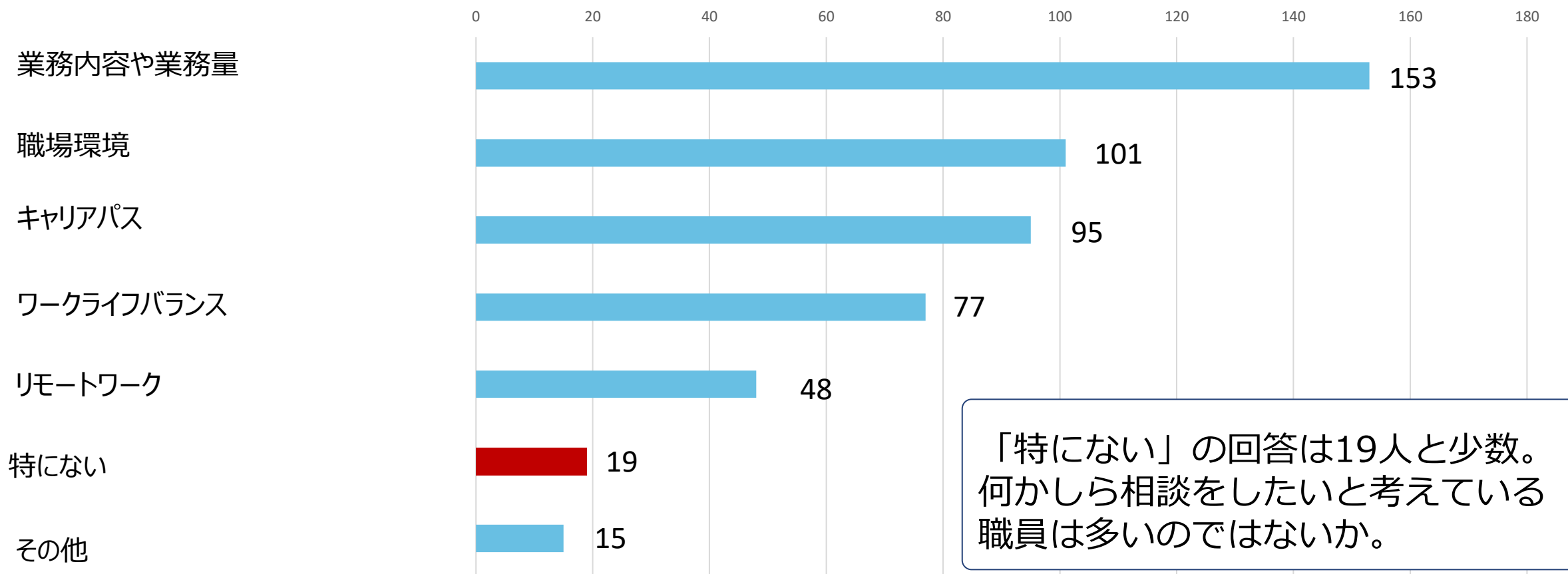
6割弱の職員が業務の情報収集や講演依頼等で職員間の繋がりを活かしている一方で、その後の繋がりが無い人も4割ほどいる

「新たな交流の場に関するアンケート」 回答結果



LibrarianMap
国立大学図書館協会東京地区

◆他の職員に話をききたい、相談したいことは？（回答者229人）



「新たな交流の場に関するアンケート」回答結果

◆自由記述欄より意見を抜粋

場の創出

- ・オンラインの機会が増えて参加しやすくなった一方で、前後や空き時間の対面ならではの交流が少なくなった。
- ・研修やプロジェクトでのグループワーク等を通しての交流がしたい。

ツールの整備

- ・いつでも気軽に交流や質問ができるチャットや掲示板がほしい。

→オンラインと対面のそれぞれの良さを活かした交流の仕方を検討していく必要があるのではないか

「新たな交流の場に関するアンケート」回答結果

◆今後の進め方

- 追加のインタビュー調査を実施中（年内）
- 今年度の東京地区助成事業の活動報告書にて回答結果を掲載予定